9/17～10/16までにホームページにお寄せいただいた、ご意見・ご質問とその回答

No	質問内容	回答内容
96	説明会当日の質疑で、シントシティ以外の地域の他の小学校への通校について、シントシティの募集の結果をみながら検討する旨の回答があったようだが、申し込み期限が来年2月ならば、その後に検討されるならば令和9年の入学には間に合わないのか。 他の地域への入学の余地をギリギリに示されても、子供の気持ちのほか、家族の仕事時間など様々な調整をした上で、希望したくても準備が間に合わない。令和9年入学生に間に合うよう、結果を示して欲しい。	皆様からいただいている御意見も参考にさせていただきながら、上木崎小学校を選択できる地域の範囲の拡大や上木崎小学校以外の学校の選択の可否も含め、引き続き検討してまいります。検討の結果、決まりましたことにつきましては、速やかに対象の御家庭に直接、またＨＰ等でもお知らせしてまいります。 【11/4 回答内容更新】 シントシティ在住の方を対象に行っている、上木崎小学校への通学を可能とする「選択可能地域」について、令和９年度入学に向けて、対象地域を大宮南小学校の通学区域全域（上木崎小学校を選択できる特定地域を除く）に拡大し、追加募集を行っております。対象となる御家庭には、11月４日に教育委員会から直接御案内を送付いたしましたので、手続等については、通知及びＨＰをご覧ください。 「選択可能地域設定による上木崎小学校への定員制入学・転学制度について（大宮南小学校の通学区域にお住まいの方）」 https://www.city.saitama.lg.jp/003/002/012/p122758.html また、上木崎小学校以外の周辺校の選択については、皆様からいただいている御意見も参考にさせていただきながら、その可否も含め、引き続き検討してまいります。
97	仮校舎の耐震が気になっております。震度6などの地震も容易に想定できますが、建物の耐震は大丈夫なのでしょうか？	仮設校舎とはいえ、建築基準法に適合した建物となりますので、地震時の安全は確保されております。
98	令和10年度入学の保護者です。在学中ずっと仮校舎で過ごす形になるのかと思います。子どもたちがどのような環境で過ごすのか、校内を事前に見学させていただくことは可能でしょうか？ 今後の状況に良いところが見出せていないため、実際の現場を見せていただきたいです。	現在の学校の様子につきましては、事前に学校に連絡の上、是非見学していただければと思います。詳しくは、学校までお問い合わせください。
99	リフレッシュ工事について心配しかないのですが、現在の学校の状況を知りたいので、通学中の保護者の方から学校の現状をお伺いできるような場を設けていただきたいです。	現在の学校の様子につきましては、事前に学校に連絡の上、是非見学していただければと思います。詳しくは、学校までお問い合わせください。
100	新仮設校舎建設中の体育について、約7か月間、大宮南中を利用すると伺っていますが、過去の運動会ではトイレを借りられなかったと聞いています。今回、トイレを含め必要な施設は確保されているのでしょうか。 また、先生方やPTA・保護者が個別に交渉・調整しなければ成り立たないことのないよう、教育委員会として事前に必要な調整を行っているのでしょうか。	工事計画は、大宮南中学校・大宮南小学校・教育委員会で協議をして決定しております。工事期間中の南中の利用に当たって、小学校・中学校双方に不便が生じないように、今後も連携を図り対応してまいります。
101	大宮南中学校の今後について、今後、大宮南小の児童の多くが大宮南中へ進学することになると思います。大宮南小と同じように、児童数が増えてからの後手後手の対応とならないよう、今後の生徒数・必要教室数をどのように見込み、どのような準備をしているのか教えてください。	大宮南中の生徒数は、Ｒ８年度現在で３９９名のところ、Ｒ１１年度に４９２名程度となり、令和１１年度から教室数に不足が生じると見込んでおります。また、将来的には最大５教室程度の不足を見込んでおります。このため、令和１０年度に仮設校舎を建設し、令和１１年４月から使用できるよう準備を進めております。
102	シントシティ以外の児童にも選択肢がほしいです。現在、シントシティの児童には上木崎小学校への選択肢が設けられていますが、同じ大宮南小学校区に住むシントシティ以外の児童には同様の選択肢がありません。大宮南小ではなく、例えば大宮小学校へ通うなど、他の児童にも選択肢を設けることを検討していただけないでしょうか。以前お伺いした際には地域住民の方の協力(見守り)もあり難しいとのお答えでしたが、そのご回答で片付く状況ではなくなってきていると感じています。	皆様からいただいている御意見も参考にさせていただきながら、上木崎小学校を選択できる地域の範囲の拡大や上木崎小学校以外の学校の選択の可否も含め、引き続き検討してまいります。 【11/4 回答内容更新】 No96の更新内容をご確認ください。

9/17～10/16までにホームページにお寄せいただいた、ご意見・ご質問とその回答

Ｎｏ	質問内容	回答内容
103	学校教育環境への対応について、人口増加を目指すまちづくりを進めるのであれば、それに伴う教育環境の整備も、さいたま市・教育委員会が責任を持って進めていただきたいです。大宮南小に限らず、類似した問題がある小学校はいくつかある認識です。 さいたま市新庁舎整備等も進む中、最低限も満たされいない子どもたちが毎日過ごす学校環境、市民が求める予算の使い道を改善していただきたいです。	人口増が進む地域で、教育環境の改善を図ることは喫緊の課題であると認識しております。 児童生徒数の急激な増加が見込まれる場合には、関係部局より、一定規模の土地にかかる売買情報を提供してもらうなど、学校用地として適した土地についての情報収集に努めておりますが、都市化が進んだ地域では、教育上・安全上の観点や立地や面積など学校設置に適した土地がないのが現状です。 このため、児童生徒数の推計や地域の開発状況を注視しながら、新校の設置の他にも、学校施設の増改築、通学区域の見直しなど、学校・地域の状況に応じた適切な対応と予算の確保を図ってまいります。また,あわせて必要な修繕等についても、適切に予算の確保に努めていくことで、子どもたちにとっての適切な教育環境を実現してまいりたいと考えております。
104	リフレッシュ工事の必要性や工期自体には理解しますが、在学中すべて工事期間に該当する子どもたちへの影響は懸念があります。シントシティにお住まいのご家庭だけに学校選びの選択肢が設けられるのは合理的とは言い難い側面もありますので、ぜひ大宮小等も選択肢に含めてくださいますようご検討よろしくお願いします。	皆様からいただいている御意見も参考にさせていただきながら、上木崎小学校を選択できる地域の範囲の拡大や上木崎小学校以外の学校の選択の可否も含め、引き続き検討してまいります。 【11/4 回答内容更新】 No96の更新内容をご確認ください。
105	No72で「見沼田圃の保全・活用・創造の基本方針」では、未利用地や広場等を学校用地へ転用することが明確に禁止されているわけではありませんとのことですが、実際に県への個別の審査対象して申請した上の決定なのですか？ このような緊急事態なのですから、機能、景観、自然環境等との整合性について慎重な検討をし、関係機関と協議をすればよいのではないですか。県の審査対象となり、却下された経緯があるなら、開示請求などして判断の過程を知りたいです。	大宮南小学校の対応については、Ｎｏ７２で触れた土地利用上の制約の他、校舎の老朽化への対応や、校庭面積及び給食提供能力の早期回復が必要となる点も勘案して、新設校の整備ではなく、今回の改築工事及び学区内児童の周辺校への通学の取組を進めることと決定した次第です。このため、見沼田圃内の広場等について、個別に申請をしてはございません。
106	未利用地はないと何度も解答されているが、市が保有していない未利用地はみぬま田んぼ以外の地域(シントシティ？上木崎小の間など)にもあるように見受けられる。まだ、市役所移転予定地も、当分使用しないのではないか。 未利用地がない、他の施設として利用しているの一辺倒の答えではなく、買収まで検討してほしいくらい、喫緊の状態だと思慮する。小学校を新設するには、建物を建てるだけでなく、運営などの検討と必要とのことですが、独自性なく南小や上木崎小の分校みたいな形でもいいので、どうにか子供たちが健全に通える環境を整備してほしい。次の春には間に合わなくとも、検討を続けてほしい。	教育委員会では、過大規模校周辺で、一定規模の広さを持つ土地の売買情報を収集しているところですが、当該エリアでのそうした土地の情報はこれまで得ることができておりません。また、新庁舎予定地につきましても、令和13年度の移転を目指し、令和10年度より工事を予定しているため、活用は困難です。 ご提案の用地買収についても、本市の学校敷地の平均面積は、小学校が約1.7 ヘクタールですが、当該エリアにおけるそうした規模の土地の購入には、どの程度の期間がかかるかは見通せず、さらに構想・計画・設計などを経て工事着工となるなど、教育環境の改善までに多くの時間を要することとなります。 大宮南小の老朽化対応は変わらず必要である点も考慮し、今般ご案内した工事を進めることとしております。工事期間中の大宮南小の教育環境につきましては、学校とも連携し、工期縮小や工事エリアの縮減、周辺施設を活用した運動環境確保について、引き続き取り組んでまいりますので、ご理解を頂ければ幸いです。
107	質問と回答を拝見しての質問です。プールと学童をあわせるとかなりの面積になるので、3階程度でもかなりの坪数、教室数が確保できると思います。現在、さいたま市では老朽化したプールの補修工事は行わず、スイミングスクール等に外部委託する方針と聞いております。現在、南小のプールもかなり老朽化が進んでいますので、外部委託するとともに、敷地を新校舎に利用することもご検討ください。	プール側の土地を校舎等に活用することで、工事期間中の校庭面積の拡充につながるという点はご指摘のとおりです。一方、学童は、民設放課後児童クラブで、現在も同施設を利用しており、移動してもらう場合は代替地などの課題が生じます。また水泳授業を民間施設などで実施する取組も、大宮南小の規模の人数では、必要な授業回数を確保することが困難となります。 さらに同用地を仮設校舎などに使用できた場合でも、日影規制などの点から、大規模な校舎は設置できず、校庭も新規の仮設校舎が必要となるなど、効果は限定的です。その他、道路を挟んで校舎を配置する場合の生活上の安全確保等の運用についても整理が必要となります。 こうしたことから、当該用地を本工事で利用することは困難であると考えております。

9/17～10/16までにホームページにお寄せいただいた、ご意見・ご質問とその回答

No	質問内容	回答内容
108	質問56に関してです。「工事の影響は皆に同じように影響を及ぼすため、個別の事由によるものではなく、教育的配慮の事由にはあてはまらない」とのことですが、・南小の子ども達だけ著しく悪い環境下に置かれることは他校に通う子ども達と比較し、「皆に同じように影響を及ぼす」と言えるのでしょうか？・また、シントシティの子ども達だけが上木崎小を選択する権利があり、他の地区の子ども達には選択の権利がない状態は「皆に同じように影響を及ぼす」と言えるのでしょうか？建て替えはやむを得ないとしても、各家庭が子どもにとってベターと思える選択が可能な方法のご検討をお願いします。	指定校変更基準における「教育的配慮」の事由については、いじめや不登校等の個別の事象に対し、転校することで課題の解消を図るための事由になるため、今回の工事の影響のように全員に関わる事象を本事由の理由とすることはなじまないと考えております。シントシティ以外の地域の方の学校選択につきましては、皆様からいただいている御意見も参考にさせていただきながら、上木崎小学校を選択できる地域の範囲の拡大や上木崎小学校以外の学校の選択の可否も含め、引き続き検討してまいります。 【11/4　回答内容更新】 なお、シントシティ以外の地域の方の学校選択につきましては、対象地域を大宮南小学校の通学区域全域（上木崎小学校を選択できる特定地域を除く）に拡大し、追加募集を行っております。対象となる御家庭には、11月４日に教育委員会から直接御案内を送付いたしましたので、手続等については、通知及びＨＰをご覧ください。No.96の回答についても、併せて御確認ください。
109	工事期間中は非常に校庭が狭くなり、教育面での不安がある。他校で狭い校庭で工夫をしている事例調査はしているか？事例から工事期間中の教育状況を具体的にイメージしたい。	児童数の多い市内の学校では、体育授業を年間の中で体育館及び校庭を使用する学年を時期ごとに割り振って実施している他、休み時間で遊ぶ場所についてローテーションを組んでいる例を把握しています。またリフレッシュ工事時に近隣の公園などで体育授業をする例も、これまで上落合小・指扇小などで実施しているところです。 大宮南小の実際の工事期間中に使用できる面積などは今後の設計工程で整理されるため、現時点で具体的な状況をご案内することは出来ませんが、こうした他校の事例などについて、学校とも連携しながら、工事期間中も良好な教育環境となるよう、努めてまいります。
110	質問No35の回答から、現在使用している建物で地震時の安全・老朽化の安全性確保しているとある。一方で工事に至る課題は老朽化解消と理解している。現在のままで各校舎はどの程度の期間安全だと見込んでいるのか？	本市では、学校施設に重大な不具合や安全上の問題が発生してから対応するのではなく、計画的に改修や建替えを行う「予防保全」の考え方に基づき、施設の維持管理を行っています。 大宮南小学校のリフレッシュ工事についても、現在の校舎に直ちに安全上の問題があるため実施するものではなく、将来にわたり良好な教育環境と安全性を確保するため、老朽化の進行を見据えて計画的に実施するものです。 また、学校施設については、日常点検や法令に基づく点検等を実施しながら適切に維持管理を行っており、現時点において安全性は確保されております。 なお、建物の使用可能年数は、構造躯体の状態や設備の更新状況、維持管理の状況など様々な要因によって変動するため、一律に「あと何年安全に使用できる」とお示しすることは困難ですが、本市では重大な問題が生じる前に計画的な更新を行うことで、学校施設の安全性を維持しております。
111	質問67，77のご回答を拝見しての意見です。娘の学年ですが、特に男の子が力を持て余しているようで、やんちゃな様子を聞き及んでいます。長い休憩時間が一日2回しかないのに、その時間にも体を動かして遊べないのは、やんちゃ盛りの子ども達にはストレスがたまる（パワーをもてあます？）ことだと思います。先生方のお力でなんとか学級崩壊などには至っていないようですが、今後さらに狭い環境に閉じ込められると、状況は悪化し、先生方の負担も更に増してくると思います。設備面で補えない部分をソフト面で補う工夫として、以下のことをご検討ください。 ・一学年に1人以上の教職員の増員（加配） ・時間割の工夫等により、長い休憩時間をもう1コマ増やし、体を動かしてパワーを発散できる機会を増やす	日課については、休み時間の設定も含めて、登下校の時刻、子どもたちの授業準備や移動の時間、週当たりの授業時数など、様々な点を考慮して決定しております。ご提案いただきました1日３回の長い休み時間の設定ですが、現在の教育課程の中での設定は難しいと考えております。休み時間の校庭、体育館のローテーション利用とあわせて、週内での体育の時間の設定を工夫することで、１日の中で少しでも子どもたちが体を動かす機会を確保することができるよう、引き続き検討してまいります。 なお、放課後等につきましては、校庭を在校生の子どもたちのために開放しております。ぜひ御利用いただければと思います。 また、その他のソフト面については、ご提案の内容も参考としながら、教育委員会と学校で連携しながら、どのような対応がとれるか、引き続き検討してまいります。

9/17～10/16までにホームページにお寄せいただいた、ご意見・ご質問とその回答

No	質問内容	回答内容
112	計画の中に工事中の生徒教員含む関係者の安全確保が考慮されていない。質問No93の回答にも『火災や地震時等につきましても、児童の安全が確保できるよう避難方法など学校と検討してまいります』とあり、計画時は安全確保の検討はしていないと見受けられる。 命に関わるような安全確保ができていない計画を実行するのか？基本計画時に考慮していないのはなぜか？検討しなければ安全確保できるか分からない基本計画であるなら実行できないというのが結論ではないのか？	工事中の児童・教職員等の安全確保は、本事業を進める上で最も重要な事項の一つであり、安全性を確保しないまま事業を進めることはありません。 基本計画は、建物の大まかな配置や整備内容、工事の施工順序など、事業の基本的な方針を整理する段階であり、避難経路や仮設動線、教室配置、構造計算といった詳細な安全対策までを確定するものではありません。 現在の基本計画では、工事期間中も学校運営を継続することを前提に、児童・教職員等の安全確保に配慮した工事工程や施設配置を検討しております。その上で、避難方法や緊急時の対応、工事エリアとの動線分離などの具体的な安全対策については、今後の設計段階において学校や関係機関と協議しながら詳細に検討し、必要な対策を講じてまいります。 そのため、「安全確保を検討していない」ということではなく、基本計画では安全確保を前提とした事業の方向性を定め、具体的な安全対策は設計段階で詳細に検討・確定していくものです。今後も児童・教職員等の安全を最優先に事業を進めてまいります。
113	大宮南中学校での運動会開催に関する83のご回答についてです。現在、午前中だけの開催のため、学生総合体育大会の練習は午後に行ってもらう等のお願いができるのではないでしょうか＜中学校に通っている兄弟もいるため、学総前の土日の部活動の状況もだいたい把握しています。）小1の子どもが徒歩または自転車の自走で芝川小まで行くのは大変ですし、危険も伴います。大宮南中学校であれば、道具も運びやすいですし、是非再検討をお願いいたします。	運動会の開催方法や内容に関しては、年度ごとに様々な条件等を考慮して決定しております。また、他校の校庭を借りての開催にあたっては、運動会当日だけでなく前日までの準備や、用具の貸し出しなど、関係学校と十分協議した上で開催場所を決定しております。今後の開催場所につきましても、近隣の学校と引き続き連携を密にしながら、状況に応じて学校で決定してまいります。 なお、移動時の安全につきましては、「自転車での来校は保護者の同伴のもと」でとお願いしており、ありがたいことに各御家庭の御理解と御協力をいただいております。また、地域の皆様にも、移動時の子どもたちの見守りをいただいているところです。今後も、保護者の皆様、地域の皆様のお力を借りながら、取り組んでまいります。
114	大宮南小学校の生徒たち全員にわかるよう各学年それぞれに合わせた資料を作成してください。子供達が興味を持つよう絵本や動画にして、何年生の時校庭、給食、教室にどういう変化があるのか説明会をしてください 『デメリットも小学生の子供達がわかるように』 子供達が過ごす小学校です。子供達の考えや意見を集めてください。 我が子に説明したところ友達がいればいいと言ってくれましたが、校庭がこれくらいになるという説明を肯定で話したところ『えっやだ…走れないじゃん』と言っていました。 他の子もなんとなく知っているようですがデメリットまで理解していません。 強い言葉になり恐れ入りますが、教育上、精神的負担をかけないように不要と言った返しは不要です。生徒増大に対する対応遅延、施設不足、リフレッシュ工事による影響ですでに精神的負担はかけていますしかかる予定があるのですから。	児童への情報提供や、工事期間中の学校生活に関する児童の不安や意見の把握についていただいたご意見は、学校と共有し、今後の対応を検討する際の参考とさせていただきます。